

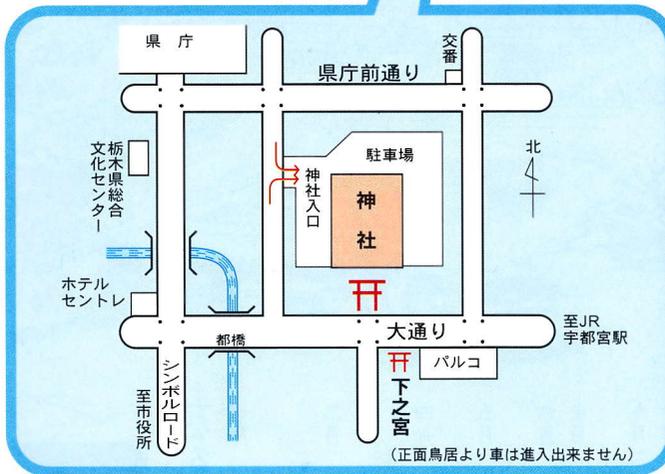
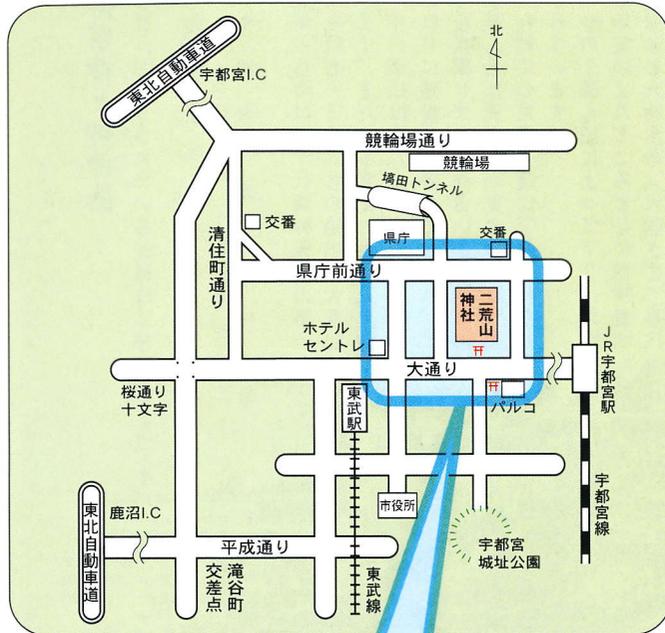


宇都宮二荒山神社

下野國一之宮
式内名神大社



二荒山神社案内図



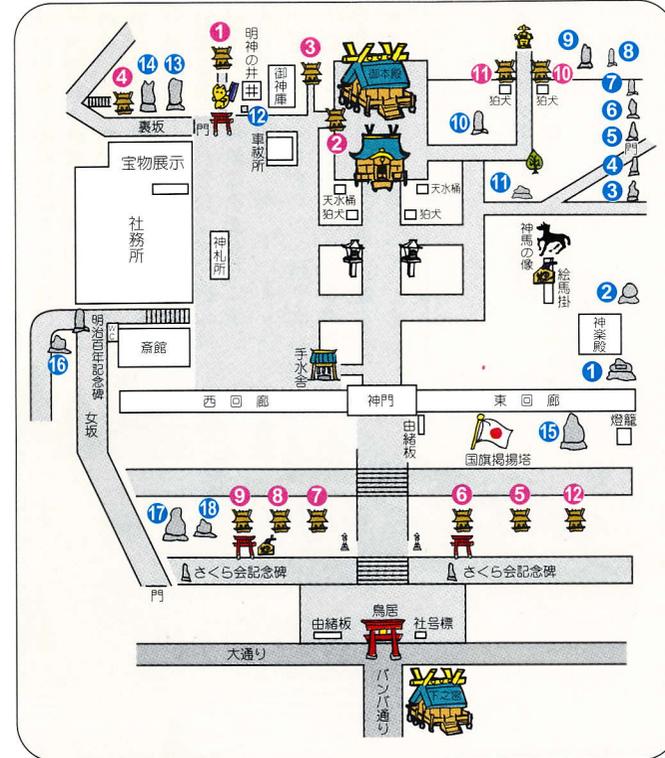
●交通案内

- [東北自動車道] 宇都宮ICより9km 鹿沼ICより8km
- [東北新幹線・宇都宮線] JR宇都宮駅下車約1km
- [東武線] 東武宇都宮駅 下車約600m
- [市内バス] 馬場町下車

宇都宮二荒山神社社務所

〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り1-1-1
TEL 028-622-5271 FAX 028-624-3204

境内案内図



末社

- ① 初辰稻荷神社 (豊穰・商業の神)
- ② 女体宮 (安産の神)
- ③ 十社 (県内延喜式内社の合祀)
- ④ 東照宮 (徳川家康公)
- ⑤ 荒神社 (疫病鎮めの神)
- ⑥ 松尾神社 (醸造の神)
- ⑦ 剣宮 (武徳の神)
- ⑧ 十二社 (肇国の神)
- ⑨ 菅原神社 (学問の神)
- ⑩ 須賀神社 (お天王さん)
- ⑪ 市神社 (市・商業の神)
- ⑫ 水神社 (水の守神)

記念碑

- ① 手塚七木句碑
- ② 前田雀郎句碑
- ③ 渋谷行雄歌碑
- ④ 戸田忠至歌碑
- ⑤ 文可句碑
- ⑥ 魯庵先生紀恩碑 (戸田忠友)
- ⑦ 鮫島重雄記念碑
- ⑧ 田谷安三郎記念碑
- ⑨ 戸田香園記念碑
- ⑩ 永井高一郎記念碑
- ⑪ 精子の動きの撮影に成功したイチョウ記念碑
- ⑫ 献木記念碑 (昭和天皇御降誕)
- ⑬ 蒲生秀実記念碑 (熾仁親王)
- ⑭ 乃木希典記念碑
- ⑮ 上野勇一歌碑
- ⑯ 与謝蕪村句碑
- ⑰ 針霊碑
- ⑱ 筆塚



神社の起源

二荒山神社は大変歴史が古く、第十代崇神天皇の御代にさかのぼることができる神社です。
 当社は何度も火災にあい、近年に入ってから天正十三年、安永二年、天保三年、更に明治維新の戊辰の役と四度もあって古い歴史のほとんどが消失しています。
 現在残っている史記には、第十六代仁徳天皇の御代（今から約一六〇〇年前）に毛野國が上下の二国に別けられ、御祭神豊城入彦命の四世孫奈良別王が下毛野國の国造に任せられます。この時祖神である豊城入彦命を荒尾崎（下之宮）に祀ったのが始まりで、その後承和五年（八三八）に現在の地白ヶ峰に遷されたと伝えられています。
 延長五年（九二七）に政治のよりどころとして完成した延喜式・神名帳には

下野國河内郡一座大二荒山神社名神大

とあります。栃木県内には由緒ある神社が十一社記されていますが名神大社は当社のみで代々城主が社務職を兼ね「宇都宮大明神」と称し、郷土の祖神・総氏神さまとして篤い信仰を受け下野國一之宮といわれておりました。
 （元國幣中社）

御祭神と御神徳

当社にお祀りされている神様は三柱の神さまです。

御祭神

豊城入彦命

相殿

大物主命 事代主命

豊城入彦命は第十代崇神天皇の第一皇子で上毛野君・下毛野君の始祖と古事記にあります。また日本書紀の崇神天皇四十八年の条には命と活目尊の二皇子が召され共に慈愛厚く優れておられ、どちらを皇嗣とするか夢占いがなされ弟活目尊（垂仁天皇）が皇太子となり命は大和朝廷の東國守護に下向されたことと記されています。

命の子孫も詔によって下り、東國御治定のよりどころとして祖神豊城入彦命と大物主命（大國さま）事代主命（恵比寿さま）を合わせて祀られました。

祭神は武徳にも優れ古くから武将の信仰が篤く藤原秀郷公（平将門の乱）源頼義・義家公（前九年・後三年の役）源頼朝公（源平の役）徳川家康公（関ヶ原の合戦）など各々当社に戦勝祈願し、神領・宝物の寄進や社殿改築をされています。因に江戸時代の当社神領は千五百石に達し鹿島・香取神宮を上回っていました。また火防信仰も古くから起り十二月十五日・一月十五日の冬・春渡祭（オタリヤ）には今でも県内・近県からの信者で夜遅くまで賑わっています。

あづま路や多くの夷平らげて

背けばうつつの宮とこそきけ

（権律師謙忠作）



宝物・文化財

三十八間星兜（国指定重要美術品）
 鉄製狛犬（国指定重要美術品）
 正次作太刀（県指定文化財）
 新式和歌集（市指定文化財）
 本殿勾欄擬宝珠（市指定文化財）
 三十六歌仙額（市指定文化財）



本殿勾欄擬宝珠



鉄製狛犬



三十八間星兜

主なる祭典

- 一月 一日 歳旦祭 初詣祈禱
 - 十五日 春渡祭（神輿渡御）
 - 二月 二十八日 永代太々神楽祈禱祭
 - 節分日 厄難消除祈禱講祭
 - 十七日 祈年祭
 - 陰曆初午 初辰稻荷神社祭（初午祭）
 - 四月 十一日 花会祭
 - 十九日 東國御治定記念祭
 - 五月 十五日 田舞祭
 - 二十八日 永代太々神楽祈禱祭
 - 六月 三十日 大祓式（茅の輪くぐり）
 - 七月 十五日 須賀神社天王祭（神輿渡御）
 - 二十日 永代太々神楽祈禱祭
 - 九月 二十八日 例祭（秋山祭）
 - 十月 二十一日 菊水祭
 - 十月最終土・日 菊水祭（鳳輦渡御・流鏝馬）
 - 十一月 三日 明治祭
 - 十五日 七五三詣祈禱祭
 - 十二月 二十三日 新嘗祭
 - 十五日 冬渡祭（神輿渡御）
 - 二十三日 天長祭
 - 三十一日 大祓式 除夜祭
- 毎月一日・十九日 月次祭

菊水祭（流鏝馬）

